

「スウィングの王様」グレン・ミラーの

音楽を受け継ぐビッグバンド、今年も来日！



What is “ザ・グレン・ミラーオーケストラ”？

「スウィングの王様」として知られるグレン・ミラー。スウィングジャズ、ビッグバンドの草分け的存在である彼が1937年に結成したのがミラー最初のオーケストラであり、現在のオーケストラの前身だ。同オーケストラでのミラーの活動期間は決して長くなかったが、ミラーの没後も素晴らしい音楽家たちがその意思や、演奏スタイルを継承。創立80年を迎える今もなお、世界中のジャズファンを魅了している。

現在のビッグバンドの定番はここから

1937年に結成された最初のオーケストラは1年足らずで解散してしまいましたが、翌年5サックス、4トランペット、4トロンボーン、3リズムという編成で新たなオーケストラを結成した。現在この編成はビッグバンドの定番となっており、サックスセクションをクラリネットがリードする演奏手法もこの時に生まれた。

誰もが耳にしたことがある名曲の数々

ザ・グレン・ミラーオーケストラの長い歴史の中で、紡がれてきた楽譜は700以上。その中には誰もが一度は耳にしたことのある名曲が多数ある。同オーケストラの代表曲でもある「イン・ザ・ムード」や「ムーンライト・セレナーデ」は今でもCMや映画、ドラマの挿入歌として耳馴染みのある人も多いはず。

「聴く」のはもちろん、「観る」オーケストラ

ザ・グレン・ミラーオーケストラならではのコンサートの楽しみといえば「聴く」だけでなく「観る」楽しみ。結成当時はナイトクラブでの演奏が多く、観客は夜な夜な曲に合わせて踊り明かしたという。曲にあわせたポージングやアクションを取り入れたスタイルは、現在のオーケストラにも受け継がれており、老若男女問わず誰もが楽しめる。曲にあわせてリズムをとれば、全身で楽しめること間違いなし！

Glenn Miller | グレン・ミラー 1904年3月1日-1944年12月15日 |

アメリカのジャズミュージシャン。ベニー・グッドマンと共に「スウィングの王様」と称され、トロンボーンを優雅に吹きこなし、1930年代後半～40年代前半のジャズシーンに旋風を巻き起こした人物。優れた作曲家でもあり、代表曲には「ムーンライト・セレナーデ」などがある。



佐久市コスモホール

佐久市下小田切124-1 ☎0267-82-3962

- ※駐車台数には限りがあります。乗り合わせ等にご協力ください。
- ※北陸新幹線佐久平駅からタクシーで25分(約4,700円)
- ※上信越自動車道佐久ICから車で25分(約16km)
- ※中部横断自動車道佐久南ICから車で20分(約7.5km)
- ※JR小海線白田駅から徒歩20分(約1.7km)

